

2013年度 6人制バレーボール競技規則 改正点の補足

緊急改訂版

神奈川県高等学校体育連盟バレーボール専門部審判部 編
平成25年(2013年)4月24日(水)

1. スターティングラインアップシート

ルールブック P.4 / P.34~35

①セット開始前に、コート上の選手のポジションが、ラインアップシートと違う場合

- ↓
- セット開始前に違いを発見した場合は、選手のポジションをラインアップシート通りに改める。
(制裁なし)
- ↓
- セット開始前、そのセットのラインアップシートに記入されていない選手がコート上にいることが発見された場合は、選手をラインアップシートどおりに変更する。
(制裁なし)
- ↓
- 監督がそのようなラインアップシートに記入されていない選手をそのままコートでプレーさせた場合には、監督は正規の選手交代を、該当するハンドシグナルを用いて要求する必要がある、記録用紙に選手交代が記録される。
(制裁なし)

副審はラインアップシートを監督に示し、記入されていない選手がコート上にいることを告げ、ラインアップシートどおりに変更するよう指示し、変更させる。

↓

両チームのラインアップを確認後、副審は正規の選手交代を認める。この場合、監督は選手交代のハンドシグナルを示し、正規の選手交代を要求することになっているので、副審は、手続きが滞らないよう促す。

↓

副審は、ハンドシグナルを確認後、ホイッスルをし、要求を受け付け、正規の選手交代を行い、記録員は選手交代を記録する。

(副審はホイッスルと同時にハンドシグナルを示す。主審はハンドシグナルを示す。)

※ ブザーあり、パドルありの場合と、選手交代の要求の仕方が異なる。

②ラインアップシートと選手の違いがもっと遅い時点で発見された場合

間違いのあったチームを、正しいポジションに戻さなければならない。相手チームの得点はそのまま有効で、さらに1点と次のサービスを与える。間違いをした時点から発見されるまでに、間違いのあったチームが得たすべての得点を取り消す。

記録用紙の選手のリストに登録されていない選手がコート上にいることが発見された場合は、相手チームの得点はそのまま有効で、さらに1点と次のサービスを与える。間違いのあったチームは、登録されていない選手がコートに入った時点から得たすべての得点とセット(必要であれば0-25として)を失い、修正したラインアップシートを提出し、登録されていない選手がいたポジションに、登録されている選手を新たにコート上に送らなければならない。